

特定非営利活動法人 日本血管外科学会

理事長 宮田 哲郎 殿

「専門医制度研修プログラム整備指針」のお知らせ

初秋の候、益々ご健勝のことと存じます。

さて、機構の研修施設委員会を中心に検討して参りました「専門医制度研修プログラム整備指針」がこのほど完成致しましたのでお届け致しますとともに、機構のホームページに掲載致しましたことのお知らせ致します。

ご高承の如く、去る平成 25 年 4 月に厚生労働省「専門医の在り方に関する検討会」の最終報告が公表されました。最終報告の骨子は、これ迄当機構において、社員である各学会と議論を重ねて参りました専門医制度改革の内容に沿ったものであり、今後新しい専門医制度の構築に向けた作業が当機構を中心として加速されることになると思われます。報告の中で特に強調されていることとしては、専門医認定と専門医養成プログラムの評価・認定の機能を担う中立的第三者機関の早期設立があります。

専門医の質の向上を目指して、基本領域とサブスペシャリティ領域からなる二段階制を基本骨格として、「これからの専門医育成は研修プログラムを基盤に行うこと」の方針が打ち出されたことは我が国の専門医制度の大きな前進であります。しかしながらこの大きな変革に対して混乱を来すことなく、新たな専門医制度を確立するためには周到な準備が必要であり、各診療領域の専門医像に相応しい研修プログラムを用意する必要があります。

当機構では研修施設委員会が中心となり、各診療領域での研修プログラム作成の指針となる「専門医制度研修プログラム整備指針」の準備作業を進めて参りましたが、このほど整備指針案が理事会で承認されましたので各学会の皆様にご広く知って頂き、活用して頂くために当機構のホームページに掲載することに致しました。

各学会におかれましてはこの指針を参考に貴診療領域の専門医育成の標準的なプログラム作成に取りかかって頂けると幸いです。それぞれの研修プログ

ラムは基幹研修施設が中心となり、関連研修施設とともに研修の到達目標を設定し、それを実行出来るように作成されるものであり、それぞれの診療領域による創意工夫も必要かと存じます。現在の所、新たな専門医制度は2017年発足予定でありますので、2015年度末迄には中立的第三者機関による認定を済ませた各研修プログラムが準備されている必要があります。従って基本領域学会では2013年度中に標準となるべき研修プログラム作成作業に着手して頂けるようにお願いします。

なお、サブスペシャリティ領域学会については必要に応じて基本領域学会とも協議の上、研修プログラム作成についての準備を進めて頂きたいと思えます。

中立的第三者機関が設立されるまで当機構では各学会と協力しつつプログラム制への移行に最善の努力を致したいと思えますので宜しくお願い致します。専門医制度改革の柱とも言える研修プログラム制への移行がスムーズに進むように貴学会のご協力をお願い致しますとともに、ご意見等がありましたら機構へお寄せ頂ければ幸いです。

平成25年9月吉日

(社)日本専門医制評価・認定機構

理事長 池田康夫